

平成21年度 経営企画部の取組方針結果報告

1 職員の意識改革

○(取組方針) 事務事業のマニュアル化
(取組結果およびその評価) ・定例業務に係るマニュアルの作成・更新を行い、業務手順等の共有化を図りました。 ◎職場内での業務手順等の共有化を図ることができただけでなく、正確で迅速な事務処理を行うことができ、事務の効率化にもつなげることができたと考えます。
(今後の方針) ・引き続き、未着手の業務についてはマニュアル化を進め、作成・更新済みのマニュアルについても随時見直しを行っていきます。

2 業務点検(コンプライアンスの確保を含む)

○(取組方針)事務実施前の確認
(取組結果およびその評価) ・業務の実施に当たっては、要領・手順・根拠法令の確認を行うとともに、所管課全員の目でチェックを行いました。 ◎事務手順等の確認を行い、根拠法令を再確認することで、業務に対する理解を促すことができ、事務処理のケアレスミス未然に防ぐことができたと考えます。
(今後の方針) ・チェック体制を維持し、各担当にて工夫・改善を行い、ケアレスミスの防止に努め、根拠法令の確認を行っていきます。

3 市民からの信頼回復

○(取組方針)問い合わせへの迅速な対応
(取組結果およびその評価) ・従来からの各課独自の対応に加え、部内統一の処理記録表を作成・活用し、部内の情報の共有化を図りました。 ◎部内共通の処理記録表を活用することで、各課の対応を参考にし、各業務に生かすことができたと考えます。
(今後の方針) ・今後とも問い合わせ等に迅速に対応します。また、処理記録表を活用し、部内の情報の共有化を図ります。

4 子どもが元気に育つまち

○(取組方針) 中長期的な展望
(取組結果およびその評価) ・こどもみらい課で配置している『市長への手紙(子ども版)』の受付・各課への回答依頼・回答文送付等の事務を迅速に処理しました。 ・子育て施策に係る先進都市の視察、専門家への意見聴取を行いました。 ・職員提案のニュースレター(平成21年6月29日付第5号、9月10日付第7号、11月20日付第8号、平成22年1月19日付第10号)において、「子どもが元気に育つまち」をテーマ(提案の種)として、提案を募集しました。(応募なし)
(今後の方針) ・こどもみらい部や教育委員会との連携を図りながら、検討・調査を引き続き実施します。

5 高齢社会への対応方針

○(取組方針) 地域でケアする仕組みづくりの推進
(取組結果およびその評価) ・大町地区のモデル事業において、隣近所の要支援者情報等を盛り込んでご近所マップ(9自治会12組分)を作成しました。 ◎ ご近所マップの作成に当たっては、プライバシー保護との兼ね合いもあり、要支援者情報を提供してもらえないのではないかと懸念もあったが、「気心が知れたご近所同士」という条件設定が抵抗感を薄め、多くの方から情報を提供をいただけました。 「もしものとき」に、隣近所の機動力を活かす仕組みづくりに向けた一つの参考例を示すことができたと考えます。
(今後の方針) ・地域コミュニティの活性化の一環として、地域で高齢者をケアする仕組みづくりの検討を進めます。

6 重要な取組事項

○(取組方針) ①効率的な行政運営
(取組結果およびその評価) ・次期職員数適正化計画について検討するとともに、行政組織については、細分化・肥大化を抑制し、簡素な体制を整備するよう見直しを行いました。 ・直営で管理している施設(13種88施設)のうち、市営住宅施設の管理運営について、指定管理者制度導入をすでに実施した市を視察する等所管課と制度導入に向けて準備を進めました。 ・ごみ収集委託化については、委託の規模について環境部等と調整を行いました。

(今後の方針)

- ・引き続き、次期職員数適正化計画について検討するとともに、簡素で効率的な行政組織を目指し、見直しを進めていきます。
- ・引き続き、市営住宅施設に対する指定管理者制度導入に向けて、所管課と調整を進めます。
- ・ごみ収集委託化等については、市民サービスを確保した上で、委託化によるコストメリットを確認しながら支援していきます。

○(取組方針) ②自治基本条例の制定

(取組結果およびその評価)

- ・平成21年3月に自治基本条例策定市民会議から素案大綱及び2つの有志案の提出を受け、市素案を策定するため、庁内検討組織による検討・整理を進めています。
- ◎素案大綱及び2つの有志案の提出を受け、庁内検討が始まったところであり、市としての条例素案の作成やパブリックコメントの実施までには至りませんでした。

(今後の方針)

- ・素案大綱及び2つの有志案を庁内で整理していくのは、時間を要する作業となります。条例素案の策定に向けては、庁内周知や既存条例等への影響など含め、十分に職員からの意見を反映させ、引き続き整理を進めます。

○(取組方針) ③コミュニティの活性化

(取組結果およびその評価)

- ・大町地区・玉縄地域でのモデル事業を推進しました。
- ・玉縄地域では、平成20年度に構築した地域のポータルサイトの充実に向けた取組を進めました。
- ・大町地区では地区の課題の処方箋である地域カルテの作成を進めました。
- ・大町地区防災マップを作成し、大町地区全世帯に配布することとしました。
- ・地区防災マップをさらに身近なものとするため、回覧板を用いたご近所マップの作成を行いました。
- ◎大町地区の取組は、地域に根ざしたものとなり、参加いただいた方からも好評を得られました。しかしながら、自町連を中心とした取組であり、多様な主体の参加という目標の達成には至りませんでした。

(今後の方針)

- ・地域コミュニティ活性化のモデル事業の成果・課題についての検証を進めます。